

ホームページ等による効果的な情報発信等について（情報共有）

1 目的

参画と協働による市政運営に資するため、様々な広報媒体により、市政に関する情報等を、積極的に、より分かりやすく、適時かつ効果的に市民に提供し、市民との情報共有を図ることを目的とする。

2 現状・課題

広報媒体の中でも、速報性、広域性を有する本市公式ホームページ「もっと高松」については、初期導入から11年が経過し、最新のICTや改正JIS規格に対応していないなどの問題が生じていることから、平成29年度末の本格稼働に向けて、現在、リニューアルを行っている。

また、facebook やLINE 等のSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）については、現在、各局において、独自性を持って情報発信を行っているが、全庁的な一元化及び統一的な管理・運用について、市議会等からも意見をいただいている。

【課題解決のために】



<イメージ図>

左メニュー
重要度順に表示

いざというときに
緊急性の高い情報を左メニュー
トップに配置。色は特に目立
たせるように、警告色でもある
赤に設定。

市政関連バナー
市として注目してほしい情報
を画像やアイコンを使い、内
容をイメージしやすいよう、
バナーにして表示。

よく見られているページ
重要な情報とは別に、日々のア
クセス数を分析し、閲覧者が気
になっている情報を表示。

広報エリア
広報関連のリンク（SNS等）を
まとめて表示。メニュー下部で
も目にとまりやすいよう、アイ
コンを使用して表示。



3 ホームページリニューアルの方針

- (1) 検索機能の強化、コンテンツの整理
- (2) J I S 規格への準拠
- (3) 自動翻訳機能、SNS連携、評価機能の付与
- (4) スマートフォン等の端末での最適化
- (5) 本市の特色を表したトップページ
- (6) 災害情報の迅速かつ的確な伝達
- (7) セキュリティの向上
- (8) 操作性の向上
- (9) 最新の I C T への対応

【ホームページリニューアルのイメージ】

(例) 検索機能の強化、コンテンツの整理 (目的情報への到達性の向上)

このページを見ている人はこんなページも見えています

- ▶ 各種手当制度等
- ▶ 待機者・空き情報
- ▶ 国民健康保険

ページ内のナビゲーション機能などの強化 (関連ページの表示等) により、必要としている情報へのアクセスをしやすいとする。
また、ホームページ利用者の視点に立った情報分類とし、目的とする情報を探しやすいサイト構成とする。

(例) SNS連携等 (ホームページ機能の拡充)

ページを共有する

2016年7月1日 更新

各SNS (フェイスブック、ツイッター等) との連携機能を充実させる

この情報は役に立ちましたか?

市ホームページをより使いやすくわかりやすいものにするために、皆様のご意見をお聞かせください。

質問: このページの内容は役に立ちましたか?

○役に立った ○役に立たなかった

質問: このページの内容はわかりやすかったですか?

○わかりやすかった ○わかりにくかった

質問: このページは見つけやすかったですか?

○見つけやすかった ○見つけにくかった

送信

各ページ下部に評価機能を付与。利用者の意見を広く取り入れ、双方向性を高める。

(例) 災害情報等の表示機能

(例) JIS規格への準拠 (高齢者、障がい者を含めた利便性の向上)

JIS X 8341-3:2016に配慮し、ページ全体が適合レベルAAに準拠したホームページを目指す

警告!

障がい者や高齢者など誰もが利用できるサイト

エラーメッセージ等の表示により、誰が作成してもアクセシビリティに対応したページとなる



トップページを緊急情報サイトに変更

4 ホームページリニューアルの今後のスケジュール（予定）

時 期	内 容
平成29年 8月	新システムへの移行データの整理
10月	運用指針・基準等作成
12月	職員向け操作研修
平成30年 1月	新旧システム並行運用、各課確認作業
3月	本格稼働

5 SNSの管理・運用の方針

SNSについては、facebook、Twitter 及び LINE の全庁的な情報発信体制の構築や、統一的な運用基準の作成を進める。

また、現在、各局が独自に情報発信を行っているものについても、統一的な運用の可能性について、各局と協議する。

なお、各局において、独自の特徴を生かし、情報発信する方が効果的である場合や、システム上、現在のユーザー（フォロワー等）情報が、適切に引き継がれない場合も想定されることから、現行どおり、各局ごとの情報発信体制が継続される場合においても、統一基準等に則り、運用されるよう、各局に働きかける。

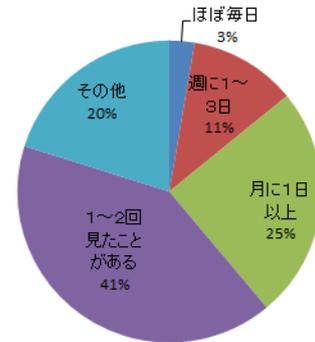
6 【参考資料】平成28年度広報活動アンケート報告書（抜粋）

- (1) 調査対象者
満18歳以上の市民 2,000人（無作為抽出）
- (2) 調査期間
平成28年7月23日（土）～8月10日（水）
- (3) 回収結果
676件（男性 357人、女性296人） 回収率 33.8%

問 「もっと高松」をどのくらい利用しているか。《回答：見たことがある人》

「月に1日以上」市のホームページを利用している人は25%で、「ほぼ毎日」(3%)と「週に1～3日」(11%)を合わせた「週1回以上利用している」は14%と少ない状況である。

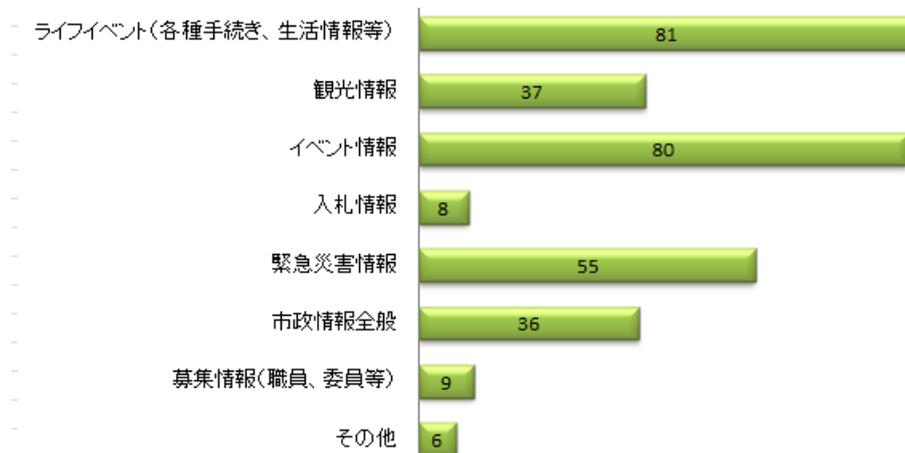
内 容	人 数	割 合
ほぼ毎日	4	3%
週に1～3日	17	11%
月に1日以上	37	25%
1～2回見たことがある	61	41%
その他	30	20%



問 高松市ホームページ「もっと高松」をどのような情報を探す時に利用するか。(複数回答)

ライフイベント、イベント情報が、それぞれ26%と最も高く、次いで、緊急災害情報や観光情報、市政情報全般が10%台となっている。

内 容	人 数	割 合
ライフイベント(各種手続き、生活情報等)	81	26%
観光情報	37	12%
イベント情報	80	26%
入札情報	8	3%
緊急災害情報	55	18%
市政情報全般	36	12%
募集情報(職員、委員等)	9	3%
その他	6	2%



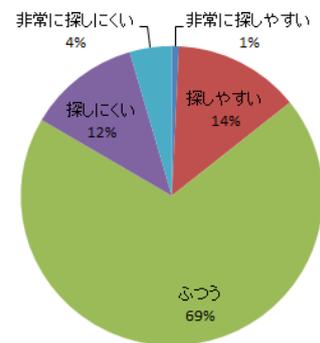
問 高松市ホームページ「もっと高松」の印象

ホームページの探しやすさ（使いやすさ）は、「非常に探しやすい」が1%、「探しやすい」が14%であり、15%の人に好評であった。「ふつう」という評価が69%となった。一方、「探しにくい」「非常に探しにくい」という人も17%を占めた。

このほかの設問については、「ふつう」という評価がおよそ7割以上を占めている。

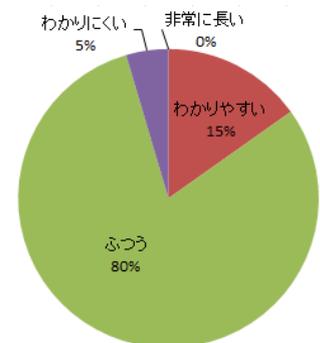
【目的のページの探しやすさ】

内 容	人 数	割合
非常に探しやすい	1	1%
探しやすい	18	14%
ふつう	92	69%
探しにくい	16	12%
非常に探しにくい	6	5%



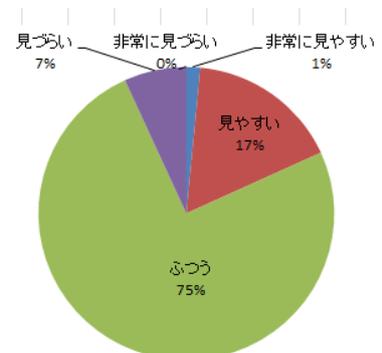
【文章の長さ】

内 容	人 数	割合
非常に長い	0	0%
長い	20	15%
ふつう	106	80%
短い	6	5%
非常に短い	0	0%



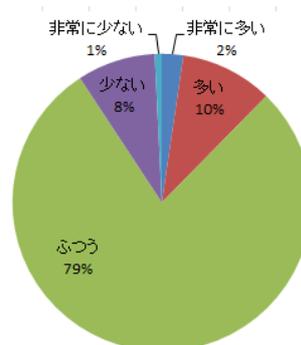
【レイアウト・デザイン】

内 容	人 数	割合
非常に見やすい	2	2%
見やすい	22	17%
ふつう	99	75%
見づらい	9	7%
非常に見づらい	0	0%



【情報量】

内 容	人 数	割 合
非常に多い	3	2%
多い	13	10%
ふつう	102	78%
少ない	11	8%
非常に少ない	1	1%



問 高松市ホームページ「もっと高松」に期待すること。(複数回答)

「迅速な情報の正確性」が24%と最も高く、「利用のしやすさ」「検索のしやすさ」といった意見が、それぞれ16%と続いている。

内 容	人 数	割 合
迅速な情報の提供	81	24%
情報の正確性	53	16%
利用のしやすさ	66	20%
検索のしやすさ	55	16%
情報の詳しさ	34	10%
表現の簡潔さ	19	6%
デザインの統一性	5	1%
双方向性	1	0%
音声や動画による情報提供	14	4%
その他	7	2%

